



猛暑、酷暑・・・それ以上の暑さは何と表現すればよいのでしょうか。皆様、お気をつけください。

地域の皆様、保護者の皆様、大変お世話になりました！

☆6月4日 田植え(2年生・5年生)

今年も大田北陵老人会の皆様にご指導いただき、貴重な体験をさせていただきました。最初は、おっかなびっくり田んぼに足を入れ、歩くのもままならない状態でしたが、次第に慣れてくると植えるスピードも上がり「苗ください！」という声が次々に聞こえてくるようになりました。横一列に並んで一斉に苗を植えることは、「協力すること」の原点ではないかと感じました。この体験をとおして、米作りの大変さや、感謝して食べるという気持ちがさらに育つことを願っています。大田北陵老人会の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました！



☆6月13日 参観日・学報懇談

昨年度いただいたご意見を参考に、今回の参観日は2時間公開を試行しました。兄弟等の関係で、1時間ではゆっくり授業を見ることができなかったことが解消されたり、時間に余裕をもって来ることができたりして良かったという声をいただいております。また、駐車場の混雑もかなり緩和されました。

しかし、この時期はすでに気温が高く、開催時期も考えなくてはならないと感じております。

☆6月27日 地区別懇談会

今年度は、同日に3か所で開催しました。お忙しい中、子どもたちのために町内会長様をはじめ、地域の皆様、保護者の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。子どもたちの通学の様子や、危険箇所の確認や要望、地域での子どもたちの様子などについてしっかり話し合ってくださいました。安全でより良い生活が送れるよう見守ってくださっている皆様のことを子どもたちにも伝えていきたいと思ひます。役員の皆様には準備等、大変お世話になりました。



令和7年度第1回学校運営協議会が開催されました(5月16日)

令和6年度から津山市内全ての小学校がコミュニティ・スクールとなり、弥生小学校も学校運営協議会委員の皆様とともに、子どもたちの健やかな成長のためにできることを一緒に考えていく学校運営協議会も2年目を迎えました。本年度の弥生小学校学校運営協議会委員の皆様を紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

委員長：村上 正充（しらゆり幼稚園長 元弥生小校長）

委員：高山 康晴（連合町内会西苜田支部長）

委員：八木 信介（城北保育園長）

委員：妹尾 直樹（元PTA会長）

委員：廣田 勤（PTA会長）

副委員長：木谷 晋平（美作大学准教授）

委員：吉井 敏子（保護司）

委員：土井 喜一（東苜田公民館長）

委員：壽恵 雅彦（元PTA会長）

今回は、委員の皆様にご覧いただき、弥生小学校の目指すべき子どもの姿や授業の在り方について話し合いました。その概要を箇条書きで紹介いたします。

- (1) 学力面・生活面（あいさつ、掃除など）においても、子どもは確実に良い方向に変わって来ている。
- (2) 学びを子どもに委ねる授業は、これからの時代を生きていく子どもたちには必要な力（考え方、学び方、アウトプット等）を育てるものである。

今後、美作大学の木谷先生、学生さんと一緒に探求型体育授業（ボール領域）を行っていく予定です。

- (3) 弥生小が目指す総合的な学習（探求型授業、課題解決型学習）の方向性は良い。保護者の方や地域の方を巻き込んで、豊かな学びに繋げていってほしい。このような学びは、教員不足の問題を解消する一つの方法でもある。

裏面あります

(4) 弥生小の取組を、それぞれの立場からもっと外に発信することが、理解者を増やすことに繋がる。
学校運営協議会の皆様も、Be the player のスローガンのもと弥生小学校の応援団です！

夏休みも「けてぶれ」&「QNKS」で学びを豊かに！

◆QNKS とは？

けてぶれ学習法を開発した葛原祥太氏が考案した思考法です。現在、弥生小では、4～6年生を中心に授業や自主学習で取り入れています。

Q・・・問いを立てる

N・・・(情報を) 抜き出す

K・・・(抜き出した情報を) 組み立てる

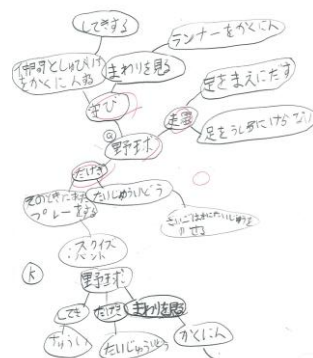
S・・・整理する(説明する)

左の図は、「N」にあたります。真ん中にある「Q：1学期がんばったことは？」に対して、自分の頭の中に浮かんだことを抜き出して書いています。考えたことをキーワードで可視化するのがです。

そして、「1学期がんばったことを作文に書く」ために、必要な情報を使って組み立てます。これが「K」です。そして、作文にすることが「S」となります。一見難しいように感じるかもしれませんが、子どもたちは使いこなしています。今までなら「1学期がんばったことを作文に書きましょう」と言われも、何から書けばよいのか・・・と悩んでいた子にとって、強力な武器が手に入った感じなのです。

社会科の授業なら、「沖縄ではどんな農業が盛んですか？」という問いに対して、教科書から必要な情報を上記の図のように抜き出し、組み立て、先生や友だちに説明するという手段として活用しています。5年1組では QNKS を使った「社会」の授業を公開しました。5年2組では、この QNKS を使って作文を書いていました。6年生では、国語、社会に加え、算数の後半は、「けてぶれ」で習熟を図っています。4年生は、国語や図工(どんなポスターを作るか考える場面)などで挑戦しています。

QNKS は、作文や読書感想文などを書くための頭の整理にも効果的です。また、右図のように、ある男の子は「野球をする際に意識するポイント」について QNKS を使ってまとめ、自分のプレーに活かそうとしています。自由研究にも活かすことができるのです。



「できないこと(習熟)」は、けてぶれを使う。(漢字、計算、テスト直しなど)

「分からないこと(じっくり考える問題、疑問に感じたこと)」は、QNKS を使って整理したり、説明したり、紙やノートにまとめたりしてみる。

目の前の宿題をこなすだけの勉強は、あまり頭に残りません。全てとは言いませんが、「けてぶれ」や「QNKS」を使ってじっくり取り組み、「勉強っておもしろい！」という時間が増えれば頭に残ります。ぜひ挑戦して、夏休みの学びが豊かになることを願っています。

夏休みのくらし

生活リズムなど健康に気をつけ、安全な夏休みとなりますようご家庭でも「夏休みのくらしやきまり」について話し合ってくださいようお願いいたします。特に、川など危険な場所に子どもだけでは絶対に行かないことや、スマホ等を介したネットの被害者にも加害者にもならないということに関して、ご家庭で必ず話し合ってくださいよう重ねてお願いいたします。

◆7月～9月の主な行事予定や授業短縮等の情報は、弥生小学校HPでご確認ください。

【弥生小HPは右QRコードから】

◆保護者の皆様、地域の皆様

少し早いですが、1学期も大変お世話になりました。2学期もお力添えのほどよろしくお願いいたします。

